



南越前町

議会だより

2021.8

Vol.36



今庄宿の風情を残す若狭屋

Contents

- ② 6月定例会報告・常任委員会報告
特別委員会報告
- ③-⑤ 一般質問
- ⑥ 5月・7月臨時会報告・主な議会活動報告
議会広報研修会開催
- ⑦ 歴代議長に聞く（小山喜一氏）
- ⑧ あなたの番です・編集後記



昭和初期、鉄道と北国街道に沿う街並み

6月定例会

6月定例会は、6月11日から18日までの8日間の日程で開催されました。

本会議の開催

6月11日に開会し、令和3年度補正予算や介護保険条例の一部改正、また南越前町道の駅の設置及び管理に関する条例の制定について、公の施設の指定管理者の指定についてなど8議案を上げました。

補正予算や条例、その他の議案は、関係する各常任委員会に審査を付託しました。

自然保護並びに環境保全対策特別委員会の開催

6月11日午後から自然保護並びに環境保全対策特別委員会を開催し、町内の産業廃棄物処理業者2社から現在の処理状況などの報告を受けました。

一般質問の実施

6月14日の本会議では、一般質問が行われ、6名が町政全般について町長の考えを質しました。

各常任委員会開催

6月15日、総務文教常任委員会

を開催し、委員会に付託された議案を審議しました。

また、6月17日に産建厚生常任委員会を開催し、委員会に付託された議案を審議しました。

本会議の開催

6月18日の本会議では、一般会計補正予算並びに特別会計・企業会計補正予算4議案、及び条例の一部改正や制定、公の施設の指定管理者の指定についてなど8議案を審議の結果、原案のとおり可決しました。

常任委員会報告

▼総務文教常任委員会

(6月15日 開催)

当委員会に付託された案件審査のため、6月15日に委員会を開催しました。

付託を受けました議案第51号「令和3年度南越前町一般会計補正予算第1号」のうち、本委員会に関わる事項について、所管ごとに説明者の出席を求めて慎重に審議をし、案件審査の過程において、特に指摘するような事項はありませんでした。

採決の結果、議案につきましては、原案のとおり可決しました。

▼産建厚生常任委員会

(6月17日 開催)

当委員会に付託された案件審査のため、6月17日に委員会を開催しました。

付託を受けました議案第51号「令和3年度南越前町一般会計補正予算第1号」のうち、本委員会に関わる事項及び、議案第52号「令和3年度南越前町河野診療所特別会計補正予算第1号」から議案第54号「令和3年度南越前町水道事業会計補正予算第1号」までの補正予算に関する4議案と、議案第55号「南越前町介護保険条例の一部改正について」から議案第58号「公の施設の指定管理者の指定について」までの4議案について、所管ごとに説明者の出席を求めて慎重に審議をし、案件審査の過程において、特に指摘するような事項はありませんでした。

採決の結果、各議案につきましては、いずれも原案のとおり可決しました。

特別委員会報告

▼自然保護並びに環境保全対策特別委員会

(6月11日 開催)

6月11日に委員会を開催し、町内において、産業廃棄物などを扱っている、南越前町湯尾の灶南株式会社ソノナの代表の方と南越前町関ヶ鼻の株式会社「ディーウエスト」の代表の方に来庁いただき、昨年1年間に処理された廃棄物等の処理量、処理内容や施設内における排水処理の状況について報告をしていただきました。

2社からの報告を受け、当委員会としては、湯尾の灶南株式会社ソノナに対し、施設内排水処理に伴う油水分離処理槽の早期整備を要請しました。

併せて、町に対し2社が管理する施設から出される排水に対する水質調査を定期的の実施するよう要請をいたしました。

今後も、当委員会としては、自然豊かで魅力ある南越前町の環境保全のため、2社の処理業者から定期的に説明を求め、廃棄物などの処理状況の推移や排水処理対策などについて見守ってまいります。

一般質問



大浦和博

ワクチン接種の現状と予定について

問 本町の対応は早く町民は安堵しているが、ハガキ予約で一部苦情があった。現時点での予約率と接種率、個別接種と集団接種の割合は。ハガキでの予約数は。重度の副反応発症者は。高齢者の接種終了予定は。

答 町長 高齢者が対象のため、ハガキもしくは電話予約にしました。

答 保健福祉課長 6月13日現在の予約率は85・9%、1回目接種終了は62・4%、2回目は29・8%。個別接種は65%で、集団接種は35%。ハガキでの予約は680件。接種後の重篤者はなく、発熱や頭痛、倦怠感など異常を感じた方は数多くいました。高齢者接種は、7月29日終了予定です。

問 当日キャンセルの有無は。そのワクチンの活用は。保育園や児童館、小中学校の先生方も対象にはどうか。

答 保健福祉課長 当日キャンセルはなく、事前変更の場合は、予約済みの高齢者や、居宅介護サービス事業所の職員に活用しました。今後もワクチンが無駄にならないよう小中学校等の教員や保育士、集団接種に従事する職員等に接種を進めていきます。

問 今後ワクチンの選択は可能か。接種券の発送時期は。64歳以下の接種会場は今回と同じか。全体で余ったワクチンの対応は。

答 保健福祉課長 ワクチンは国からの供給であり、選択できません。本町ではファイザー社製で、県の会場ではモデルナ社製を接種します。16歳から64歳までの方の接種券は、6月14日に発送します。町内の接種会場は、高齢者の方と同様です。余ったワクチンは、国の指示に従います。



高橋宏介

一、南条地区にある旧促進住宅について

問 旧促進住宅は老朽化が進み今後の計画を確認する必要がある。

答 町長 厚生労働省と高齢・障害求職者支援機構は平成28年に旧雇用促進住宅を入札に付し、東日本民間賃貸サービス（合）が落札しました。今後の取り扱いについては、コロナ収束後に一定の入居者を確保する予定であり解体・廃止する予定はなく、市町など第三者に譲渡する考えがない事を確認しました。

答 総務課長 老朽化し放置した状態にある旧促進住宅の状況から、犯罪の誘発や鳥獣害の発生など生活環境の悪化が懸念されます。管理者に対し改善を申し入れたところ「周辺の住民の皆様にご迷惑をかけていることを認識し管理の徹底を図る」とのことでした。具体的には「これまで年2回実施していた草刈り作業に加え除草作

業も適時実施するとの事でした。

一、2Mファイバーメッシュ柵の補助条件の変更について

問 今回、国の要綱が改正され、国庫補助事業を活用した資材提供が出来なくなり、町は資材購入の費用負担の軽減を行ったが、対策としては不十分である。

答 町長 今年度から国の要綱が改正され、資材単価が倍増したことから国が求める費用対効果を満たすことが困難になり、資材提供の実施を断念せざるを得なくなりました。そのため4月に従来の資材購入に対する補助上限の引き上げを行いました。一方設置費については、国の補助事業で整備した柵に比べ設置に係る労力が軽減されたことから、昨年までの2分の1に当たる270円を補助します。

答 農林水産課長 町の鳥獣害対策協議会が資材費の9割を補助します。また獣の通り道など重点箇所を補強するため追加資材の購入についても、補助上限単価の枠内で柔軟に対応したいと考えています。さらに基礎杭を打ち込む際の対策として電動ドリルを無償で貸し出す予定です。



山本 徹郎

耕作放棄地の現状と
利活用について

答 町長 近年の農業農村を取り巻く状況は、少子高齢化・担い手不足・米価の低迷、さらに鳥獣被害等により、農業生産活動に対する意欲が減退し、全国的に耕作放棄地が増加しているのが現状です。

国土の保全・水源の涵養・自然環境の保全・良好な景観の形成・文化の伝承といった農業農村が持つ多面的機能を維持することが集落の活性化につながり、持続可能な地域社会の実現につながるものと思っています。

本町における耕作放棄地については、2000年時点では21haとなっていました。2015年には54haとなっており、経営耕作面積に占める割合は6.3%と年々増加傾向にあります。この数字は県内でも高い数値となっています。

第2次総合計画の前期期間中に

おける事業計画の成果として、耕作放棄地の発生を抑制するために、農地のランクに応じた交付金を交付する中山間地域農業保全事業を実施しています。また、農地中間管理事業による農地集積を推進した結果、令和元年度末における農地の利用権設定面積は、平成28年度末における割合と比較し、4.4%増加しました。今後は、農地ブランの見直しやヒアリングなどを実施することで、農地の集積に向けた取組を推進していきます。

答 農林水産課長 農業委員会 では、平成29年度より遊休農地の農地パトロールを実施しています。遊休農地を中間管理機構に預けても、担い手農家や集落営農組織は受け取ってくれない場合がほとんどであり、ますます農地が荒廃していく傾向にあります。

今後は新たな取組みとして、高浜町を始めとした県内外の取組を参考に、農業委員や新規就農者、有志等を対象に、農地利用の在り方について自由に話し合う意見交換会を実施し、耕作放棄地の発生防止と有効活用への第一歩としていきたいと思っています。



山本 優

一、風力発電に対する町民意見と「町環境審議会」の答申内容は

問 風力発電について町民アンケートを行っているが、回収率は、町民からどのような意見があったか。

答 町長 回収率は約46%で意見は7月中を目途に分析中です。

問 先月「町環境審議会」で環境アセスメントに対する答申が出されたがその内容を聞く。

答 町長 答申の要点は「環境影響評価を適切に行い、重大な環境影響が考えられる時は基数削減を含めた見直し、先人から受け継いだ自然、文化的遺産を次代へ継いでいく必要がある」などの意見がありました。

問 脱炭素社会実現のためその一つとして、「風力発電」も大切なことであるが、土砂流失や



山頂の風力発電設備（設置例）

動植物への影響など注目していきたいと思うが、住民の意見、国の考えなどを踏まえ、町として今後どう進めるのか。

答 町長 再生可能エネルギーは将来のため不可欠であるが地域の資源や日常が脅かされるのは避けねばなりません。これからの安全安心な暮らしと共存できるか慎重に見極めていきます。

二、「コロナ禍での文化活動などの現状と指導者の発掘・育成について

問 コロナ禍の中、町民の自主的な活動、イベント開催が出来ず、その指導者育成も難しくなっている。現状と計画について聞く。

答 教育長 現状は早朝マラソンや文化祭、集落の運動会など実施できない状況であります。

しかしフクチン接種の状況を鑑みながら、開催に向け検討していきます。指導者の育成は町として不可欠なことと考え、各集落指導者と併せ育成に努めていきます。



城野庄一

南越前中学校開校に向けた取組状況について

問 令和4年4月の開校に向けた準備が進んでいると思うが、中心的な役割を担っている教育委員会の役割と計画の進捗状況及び南越前中学校の目指す姿やバリアフリーに対する取組内容をどの様に描いておられるか伺う。

答 上田教育長 教育委員会は「中学校統合準備委員会」の事務局として町教育委員会会議や教育総合会議への報告・提案も行ってまいります。新中学校の改修工事計画の進捗につきましては、夏季休業期間を利用して着工する予定であり、校歌の制作や校章デザイン等の選定も着実に進んでいます。子供たちの新しい環境へのストレスを少しでも緩和できるように、また保護者の経済的負担を極力軽減できるように教職員をはじめ教育委員会に携わる職員が一丸となり課題に対し全力で取組んでまいります。

次に「南越前中学校の目指す姿」についてですが、現在の三中学校の校長が相談し立案した「自ら考え判断し表現する生徒の育成」を学校教育目標とし「立志」「清心」「躍動」の三つの校訓を掲げております。バリアフリーに対しましても毎年車椅子体験やアイマスク体験を行い、中学校では道徳や人権教育を通して生徒への内面化を図り、指導をしていきます。校内のバリアフリー化も小中学校が連携し計画的に整備できるよう努めます。

問 子供たちに対するハラスメントやLGBTQの問題、校則について伺う。

答 上田教育長 毎月職員会議で管理職から全職員に「ハラスメント」やLGBTQなどの性的少数者への理解等について研修を行う事で教職員についても個々の考え方の違いを意識する姿勢が強まってきております。

校則では頭髪・持ち物等については、あえて「中学生らしい」等の表記にとどめ、細かい部分について新しい学校で生徒との話し合いの場を設けて決定していく予定です。



加藤伊平

一、審議会等への女性登用について

問 地球温暖化対策や経済発展に女性の視点は欠かせず、意思決定の場へ女性の一層の登用が重要。町は「男女共同参画推進条例」を制定し、第2次「男女共同参画計画」を策定した。「条例」では、審議会等へ女性の40%登用が目標となっているが、平成26年度は24.3%でそれ以降増えていない。越前町、越前市では30%を超えその後も増加している。

答 町長 直近の女性の登用割合は25.7%で前年度同様であることから、改選を迎える委員会等について、委員選任の際に各課の管理職は、男女の構成比に配慮するなど庁内の意識を高めます。任命権者としても委員の選任にあたって40%に近づくよう取り組みます。

問 女性委員に限って公募したかどうか。

答 町長 公募が望ましい委員会等について調査研究します。

二、職員の旧姓使用について

問 結婚すると男女どちらかが姓を変えなければならぬが、メルアドや名札等が変わるためストレスを感じる等で婚前の旧姓使用が民間企業、国等で認められている。国は「旧姓を使用しやすい職場環境づくり」という文書を出している。越前市でも旧姓が使える。役場で女性が働きやすい環境を作るため、旧姓使用を認めたらどうか。

答 総務課長 女性職員の活躍を一層促進していくために職員の要望に対応できるよう積極的に取り組めます。これまで職員から相談や要望がないことから旧姓使用に向けた議論は尽くされていませんが、男女の区別なく働きやすい環境づくりのために速やかに基準づくりに取り組み規定等を整備します。



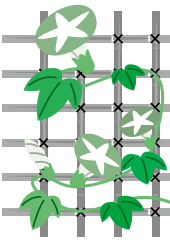
臨時会報告

〔5月臨時会〕

5月臨時会が5月18日に開催され、上平吹橋橋梁上部工事に関する工事請負契約の締結にかかる議案1件を上程し、本会議において審議した結果、原案のとおり可決しました。

〔7月臨時会〕

7月臨時会が7月13日に開催され、ウォーターランド南条の安全対策工事にかかる一般会計補正予算の専決処分の承認を求める議案のほか、花はす温泉そまやまの空調設備改修や板取宿茅葺民家屋根修復事業にかかる一般会計補正予算、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について、鯖波工業団地拡張整備工事と南越前中学校改修工事に関する工事請負契約の締結に関する議案の計5議案を上程し、本会議において審議した結果、原案のとおり可決しました。



南越前町議会の 主な活動報告

●5月13日 原発準立地市町協議会監査が南越前町役場で開催され、議長が出席

●5月14日 丹南地区市町議会議長会定期総会がオンラインで開催され、議長が出席

●5月28日 嶺北町村議会議長会定期総会が池田町役場で開催され、議長が出席

●5月29日 東京オリンピックフエンシング競技出場選手激励会が国際交流会館で開催され、議長が出席

●5月30日 青木千佳選手東京オリンピック出場激励会が南越前町役場で開催され、議長が出席

●5月31日 北陸新幹線「南越前」設置促進期成同盟会定期総会が武生商工会議所で開催され、議長が出席
同日、福井県町村議会議長会臨時総会が福井県自治会館で開催され、議長が出席

れ、議長が出席

●6月2日 ほのぼの苑理事会が南条保健福祉センターで開催され、議長が出席

●6月29日 2021原水爆禁止国民平和大行進激励式が南越前町役場で開催され、議長が出席

●7月2日 福井県町村議会議長会広報研修会がオンラインで開催され、議会広報特別委員5名が出席

●7月9日 福井県町村議会議長会臨時総会が越前町役場で開催され、議長が出席

〔5月から8月の主な会合〕

5月18日、6月11日、18日、7月13日、

議会運営委員会

5月13日、6月4日、8月6日
広報特別委員会

6月8日、7月8日、16日

自然保護並びに環境保全対策特別委員会

6月11日

鉢伏山周辺施設検討会
5月13日、6月16日

「議会広報研修会」開催

「コロナ禍によりリモートで参加」
7月2日、議会の「広報担当者」を対象とした講習会がリモートで開催され、配布されたタブレットを使い議会広報委員が参加しました。初めての試みで不安もありましたが、タブレットに表示される資料はわかりやすく、質問はタブレットのカメラに挙手して発言するなど、この様な研修や会議は「コロナ後も続くのではないかと」思います。

研修のテーマは「読みたくなる議会だよりの作り方」で、興味を持ってもらえる手法を学びました。当議会では定例会、委員会報告の他、町民に取材する「あなたの出番です」「歴代議長に聞く」などの企画があります。この企画は講師から高く評価されました。

今後研修を参考に、若者、子育て世代などにも関心を持ってもらえる「議会だより」になるよう、企画に取り組みんでいきます。



タブレットを使用したオンライン研修会

歴代議長に聞く

小山喜一さん

今回は、第六代小山喜一元議長に当時の議会の様子などをお聞きしました。

問 小山さんが議長を退任されてから六年余り経過いたしました。が、当時の議会の様子などお聞きしたいと思います。

答 まず、議会はいろいろな意見を持った人の集まりで、議長は議会を代表すると同時にまとめ役であり、副議長は多様な意見を調整し、議長を補佐するのが役割であります。河野出身の副議長は、地域の個性を活かし硬軟併せてまとめ役を務めてもらいました。

一方私は、新人議員も多く、議会の役割や権限など議員の出



挨拶する小山元議長(平成26年)

来る事、出来ないことを指導・助言する事は大切な役割と認識して取り組みました。

問 新町発足から10年余り、三地区の垣根も低くなり町の発展のため積極的に取り組んだことはどんなことがありますか。

答 多様な事業展開が進む中、議会として、町の事業を積極的に後押ししました。

また、事業推進のため、県・国などへの働き掛けも大切であり町長と共に地元選出国会議員の案内で関係省庁などへの要請活動を行いました。

問 合併により役場、学校などで廃止、統合が進みいろいろな面で生活環境が変化していますが、その対策についてどんな対応をされましたか。

答 行政とは別であるがJAも合併し利用者の少ない支所の廃止なども進み、議会として住民の利便性の維持と代替え案の策定など住

民目線で提案を行ってきました。

問 議会改革についてお聞きます。

答 議員は、住む環境、職業、年齢など様々ですが「地域の振興と住民の生活向上、安全・安心を守る」ことが役割です。そのことを念頭に議会活動を進め、全員協議会では各議員の持つ経験と知識を積極的に引き出して議論し、的確な判断が出来ます。



国民平和進行メッセージ伝達(平成27年)

現在、当町の人口は、多くないが、面積は広く、住民の要望に因るため、議員全員でそれぞれ力を合わせ町発展に頑張つてほしい。

問 ありがとうございます。

最後に、後輩に期待する点がありましたら、ご指導をお願いします。

答 議員の皆さんは、これまでの経験や知識を活かして住民の声に耳を傾け意見や要望など負託に



視察研修の長野県飯島町役場前で(平成27年)

えるため日夜努力されていることに敬意と感謝を申し上げます。一方議会は公平で開かれた場となることが求められています。

現議員の皆さんの活躍に期待します。また、来年春には、任期満了による選挙がありますが、新しく議員となる皆さんには、規則などご合わせ、引き継いでいる慣例や申し合わせも大切な約束ですので、過去の経験も尊重し、住民の負託に応えられる議会を築いていただきたいと思います。

待ってました!!
あなたの出番です!



南条図書ボランティア ブック・マザーズ



私たちは、子供たちに本に触れる機会を増やしてほしいという願いを持って、南条地区で活動しています。

活動は環境部とお話の部の2グループで構成されています。

環境部は南条小学校図書室の整備やエプロンシアター製作のほか、図書室により親しんでもらえるような室内の飾り付け、季節に合わせた掲示版の製作なども行っています。



南条小学校図書室飾りつけ

お話の部は南条小学校や南条こども園、南条中学校で絵本の読み聞かせを行っています。夏休みに

は南条図書館の司書さんと共に「夏休みおはなし会」を企画して、読み聞かせのほか手作りおもちゃの工作を楽しみました。絵本を見ている子供たちのまなざしや笑い声にとっても癒され、同じ絵本でも



夏休みおはなし会

年齢が上がるにつれて深く読み取ってくれることととも刺激を受けています。

最近ではふれあいサロンで読み聞かせをしました。今後は、大人の方にも昔懐かしい絵本や、普段子供たちが読んでいる絵本に触れて頂けると嬉しいなと思っています。

今はコロナ禍で活動を自粛していますが、また再開できることを心待ちにしています。



ブック・マザーズメンバー打合せ

ふれあいサロンで読み聞かせ



ふれあいサロンで読み聞かせ

編集後記

皆様が、このたよりを手にされるころは、東京オリンピックが終わり、パリンピックの開催を待つ時だと思いましたが、無事終了する事を願っています。

今回、嬉しい報告として小浜西組、若狭町熊川宿に続き今庄の街並みが県内で3番目の「重伝建」に指定されます。

今庄の皆さんの歴史的建物の保存活動と活用策の取組みが実を結んだわけですが指定されてからが本番です。

今後、住民が協力して、観光客と共に喜べる街づくりを進められることを期待します。

今回の表紙写真は、この「重伝建」予定地区の伝統家屋と昭和初期の今庄の街並みです。この機会に、足を運んで今庄の歴史と人情に触れていただければと思います。

「重伝建」とは、「重要伝統的建造物群保存地区」の略

(山本 優)